

公民館報

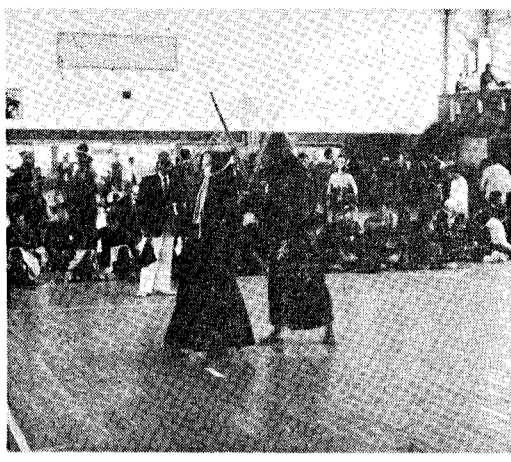
町館信日円所
戸民常155
須公央115
中央月部昭
小中成毎一
印昭榮堂印所

第29回柔剣道大会終る

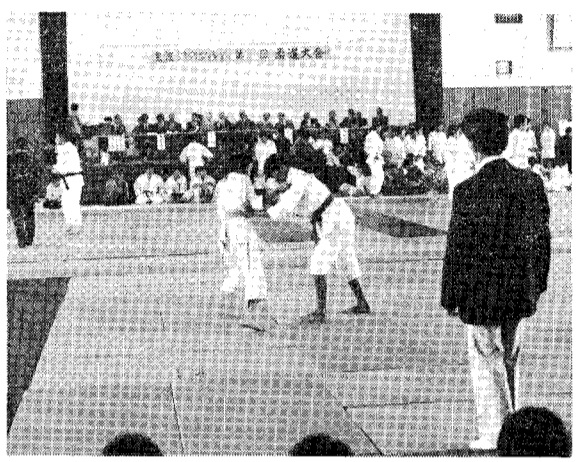
十一月三日

優勝 剣道一般男子

- 会場 小須戸中学校
柔道 小須戸小学校
剣道 小須戸小学校
- 柔剣道場
剣道五十六団体(一〇八チーム)柔道三十団体(五十七チーム)総人数約千名の参加を得て九時三十分試行開始、開始直後より熱戦の連続、狭い会場を熱気とおおい盛会の裡に終りました。
- 優勝一般男子
決勝戦
小須戸剣道A④①
田沢①②山口②
◎風間◎①◎石川◎
◎中野◎①◎岩川◎
◎木伏不戦◎①◎林田◎
優勝小須戸町柔剣道振興会A
- 二位 安田町体育協会
三々 島上剣道クラブ
三々 白根剣士会
一般女子
- 一位 三条東高校
二々 新尾高校
三々 小須戸剣道
中学男子
一位 立志館
二々 古城館
三々 三条第三中
三々 白根第一中
中学女子
決勝戦
分水中2-1小須戸中
◎渡辺◎①◎高山◎
◎丸山◎①◎丸山陽◎
一位 分水中
二々 小須戸中
三々 地上剣士会
三々 地蔵堂剣士会
小学生団体
一位 立志館
二々 青雲道場
三々 浄恩館
三々 古城館
柔道の部 団体
一般の部
- 一位 セコム上信越KK
二々 新発田市柔道連盟
三々 分田柔道クラブ



- 三位 坂井輪道道クラブ
一位 新発田市柔道スポ
二々 中城流通高等学校
三々 新潟東工業高校
中学生
一位 新潟北道柔道会
二々 新発田市柔道スポ
三々 水原柔道連盟
三々 小須戸中学校A
小学生の部
一位 吉田町柔道クラブ
二々 新潟市北道柔道ク
三々 新潟市柔道教室
白根市
個人の部
一位 菅場英明(セコム)
二々 阿部健児(セコム)
三々 渡井規博(坂井輪)
土田 徹(セコム)
一位 高校の部
佐藤靖人(東工業高)

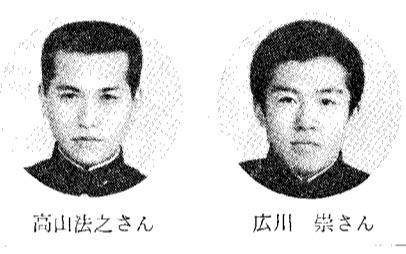


- 二位 神林哲治(東工業高)
三々 倉井 勇(中越流通高)
野口 清(新発田柔道スポ)
市柔道スポ少
中学生の部
一位 岡 広一(新発田市スポ少)
二々 白倉 正(新潟北道柔)
三々 内田浩司(水原柔道)
小林昌(水原中)小学生の部
一位 南波祐二(吉田柔道ク)
二々 伊藤 肇(新潟北道柔)
三々 鈴木邦彦(古田町柔道教室)
矢部恵一(白根柔道教室)

新津南高校だより

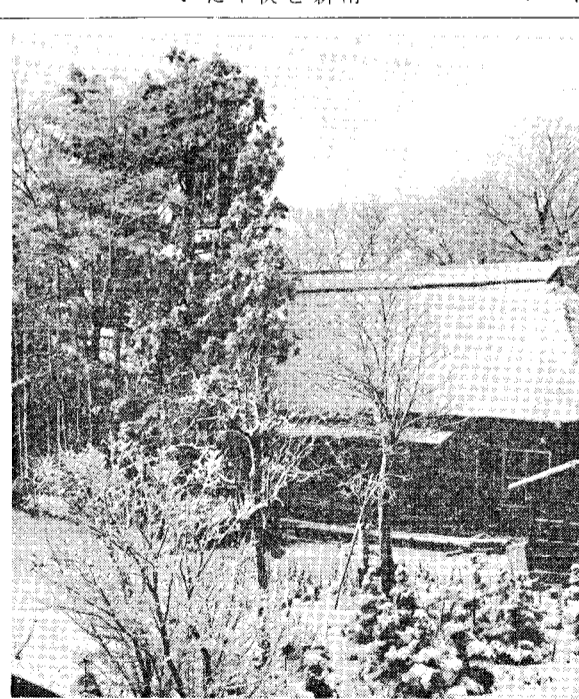
創部5年目 見事全国高校 No.1 少林寺拳法

十一月四日(日)愛知県体育館で開催された日本少林寺拳法連盟主催の「一九八四年少林寺拳法全国大会」高校生部の



に県代表として出場した町出身の新津南高校三年生 広川崇二段と高山法之二段の自由組演武が優勝し、全国高校生の頂点に

立ち、文部大臣杯を獲得しました。また十一月三日(土)の女子の部でも桑原・川瀬組が十五力校による決勝に残り、みごと努力賞に輝きました。同校少林寺拳法部は学校創立時の昭和五十五年四月に体育科夏川勉先生(県連盟理事長)が設立した部であり、転勤後も指導に当り、本年度の全日本学生大会では同校出身(矢代出)で日本体育大学二年生堀川千晶三段が学生チャンピオンになっている。また七月二十九日の全国高校生大会では、女子の部で川瀬素子二段が四位に入賞するなど着々とその成果を挙げ



風景 写真クラブ 源 郎

小須戸町俳句同好会は昭和二十三年の創立で、戦後の世相の荒廃と混乱の中から、新たな光を求めて発足した文化協会の活動の一環として誕生したものである。その後の日本の文化や経済の目覚ましい復興発展の中で、激しい社会情勢の変化とともに、文化協会もいつしか曖昧な存在となり、遂に姿を消してしまつたが、活動の母体も失つても俳句同好会は生き残り、存続して今日に至つて、創立以来米満三十六歳、五十五年春結成された新しい文化協会の傘下にある七つのクラブの他に、現在その数四十余りと言われる町のスポーツ団体や、趣味の会等のグループの中で最も古い歴史を持つ長寿団体である。

同好会の水い歴史の経過の中で、記念すべき多くの行事や、特筆すべき思い出なども多いが、ベースに余裕がないの

でも個々の作品の向上進歩に励み、俳句の趣味を少しも豊かに人格を養い、地域の文化に貢献するに努むこと、唯の念願としている。俳句は自然との心のつながりであり、自然との一体感の感動の中からは生まれた魂の吹きを十七の文字に託したものである。

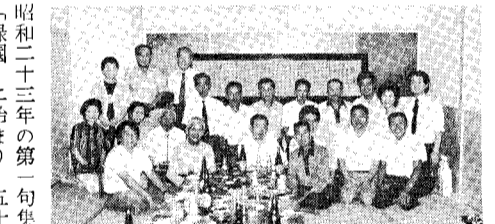
中央公民館のクラブ紹介 (四)

自然を友に幾歳月

小須戸町俳句同好会

で、同好会の最近の活動状況などを紹介したい。会員は現在二十名程で、会員数において絶対優勢を誇る訳にはゆかないが、何れも俳句探究の熱意に燃える同志ばかりである。

会では毎月十三日の夜を例会の日と定め、中央公民館で句会を開き、中央公民館の作品の批評や鑑賞を行っている。例会の後の十七日深夜は句会報の編集日である。編集者五名、作品月々の作品を、集録し、作品評や随筆、散文等の投稿記事の編集作業をするのである。この句会報は今年十月号で通巻三十九号となり、月例会とともにこの三十数年來一回も欠かしたことがない貴重な記録である。



昭和二十三年の第一句集「緑園」に始まり、五十三年度の第十五句集「花野」に続き、昨年春第十句集「踏雪」を刊行している。この集大成も町の文化史の一頁を飾るにふさわしいものとして評価されている。また二回俳句の研修と、会員の親睦を兼ねて吟行句会を実施している。主として県内外の史跡や古寺等を訪ねて、身辺を離れた新境地の開拓研究の場として実績を挙げている。このような会の着実な運営とともに、会員の作品のレベルもかなり高度なものとして内外に認められるに至った。

なれば本年度の最も大きな行事として、鶴出古木の北山神社に俳句の献額を呈しています。今回の快筆は高く評価されます。

下越地区秋期高球サッカ大会

十一月四・五日新津南高サッカー部は決勝で新津工業高校サッカー部と対戦、二十分延長でも決着がつかず、PKで5-4で敗れてしまいました。が、今大会では二位という好成績を残しました。

第二十四回町民軟式庭球大会結果

去る十月二十八日(日)秋晴れの中、新津南高校テニスコートにて町民庭球大会が開催されました。約六十名の参加者があった大会の結果は次のとおりです。

一般男子の部
一位 佐藤・伊藤組(小須戸)
二位 丸山 豊科組(小須戸)
三位 加藤・木村組(新津南)
三位 吉沢 本間組(小須戸)

一般女子の部
一位 内山 須藤組(小須戸)
二位 鈴木・五十嵐組(新津南)
二位 佐藤 高橋組(新津南)
三位 佐藤・佐藤組(新津南)

ゴールイン

第十三回町民駅伝大会

秋晴れの中、参加チームが五チームと少ないながら熱気に包まれ駅伝大会が開催されました。レースは最初から中学



町長杯
一位 中学校Aチーム
55分00秒

二位 竹井機器チーム
59分45秒
鎌倉チーム
59分58秒

四位 山惣燃料チーム
61分27秒
陸上OBチーム
64分55秒

BSN杯
一般の部 竹井機器チーム
中学校の部 中学校Aチーム

芸術の秋、スポーツの秋 盛大だった文化祭

十一月二日、四日中央公民館にて文化祭が行われました。一番盛況だった三日は三階の町民展をはじめとして、二階のCおあぞらによる喫茶店、役場振興課の農業祭、一階図書室では婦人会主催の不要品交換即売会、ロビーではアマ無線コーナーなど公民館の中があふれんばかりの大盛況でした。四日には、茶会と喫茶店であり、それぞれ両日とも楽しい企画で幕を閉じました。また来年も公民館の文化祭を皆さんで見に来て下さい。



十一月二日、四日中央公民館にて文化祭が行われました。一番盛況だった三日は三階の町民展をはじめとして、二階のCおあぞらによる喫茶店、役場振興課の農業祭、一階図書室では婦人会主催の不要品交換即売会、ロビーではアマ無線コーナーなど公民館の中があふれんばかりの大盛況でした。四日には、茶会と喫茶店であり、それぞれ両日とも楽しい企画で幕を閉じました。また来年も公民館の文化祭を皆さんで見に来て下さい。

催しものご案内

第三十五回町民卓球大会開催
次により町民卓球大会を開催いたします。奮ってご参加下さい。
日時 十一月二十五日 (日) 受付八時三十分、試合開始九時
場所 町民体育館
試合形式
○団体戦(男子団体、女子団体)四単一復(四人一チーム)
○個人戦
一般男子 初心者男子
一般女子 初心者女子
主婦の部
参加料 一人百円

昭和五十九年度 町民レク・ゲーム教室
めっきり寒くなってきました。あなたの体力づくり健康づくりにレク・ゲームはいかがですか。また組織の中で活用にも最適です。組織指導者の指導力の向上を図るなどにご利用下さい。多数の参加をお待ちいたします。

文化講演会のお知らせ
「21世紀の家庭のあり方」と題して次により文化講演会を行いますので多数ご参加下さい。
日時 十一月二十五日 (日) 午前十時～午後三時まで
場所 小須戸中央公民館三階ホール
主催 小須戸町教育委員会、小須戸町レク・ゲームクラブ、後援 小須戸町キヤンパ協会

栄養改善料理講習会開催
食生活改善推進委員による、栄養改善料理講習会が左記により開かれます。ふるってご参加下さい。
日時 十一月二十五日 (日) 午後一時～午後三時まで
場所 矢代田公会堂
テーマ 二つよい歯を作る
主催 ニューモラル友の会

視覚教材自作コンクール
三市中東視覚ライブラリーより
学校教育、社会教育現場での視覚教材制作の大切さがいわれております。その機運を少しでも盛り上げたいものと、当ライブラリーでは第二回の自作コンクールを行います。次によりご応募下さい。
①対象 三市中東蒲原地区居住者もしくは勤務者(個人、団体不問)
②作品部門 T.P教材、スライド教材、ビデオ教材
③届け先 三市中東視覚ライブラリー

青年通信
サークル あおぞら
去る十一月三日の文化祭に喫茶店を出したサークルあおぞらです。本日に沢山の人が来ていた。概算ですが収支決算いたします。コーヒー、ジュース合わせて二五〇杯程度出ました。売上げより材料費、機材のレンタル料を支払うと二、三千円の赤字となりました。満一歳になったサークルあおぞらです。これからかわかっています。なお、会員はいつでも募集中です。お気軽にいらして下さい。

短歌
セピア色に昏るる 対岸の部落毎に寺院の屋根が 際立ちて見ゆ 我妻清作
秋葉松林(冬) 伊藤照溪
見上ぐれば 梢の雪のたわむれて 粉のごと舞い山はにぎわし

分館だより

青少年部講演会のお知らせ
小須戸分館
分館青少年部では、小須戸小学校、町部補導員の皆さんより青少年部へ参加していただき、より組織の強化をはかってまいりました。その組織を総括する意味で次により講演会を開催致します。多数ご参加下さい。

サッカー講習会盛況に終了
十月十一日体育の日、町サッカー協会主催の標記講習会が、多くの参加者を得、予定通り終了しました。北越高校サッカー部顧問、嵯峨谷通氏を講師に迎え、午前中は「サッカー」の総論、午後には「試合」についてと題して二時間の講習。午後からは会場を河川敷グラウンドに移し、三時間「サッカー」の基礎技術に汗を流しました。参加者は、白根第一中、金津中、新津南高、北越高、新津高サッカー部及びOB、小須戸町サッカー部、小須戸少年団(中学生)の総勢百二十名であり、町サッカー協会では毎年このような講習会を開催し、サッカーの普及振興に役立てる計画です。

小須戸婦人会より
十一月三日実施の不要品交換即売会で得た収益は五五、六二〇円で、収益金は、社会福祉に寄付させて頂きました。皆様のご協力に感謝致します。有難うございました。

中学生文芸

三年生作品
磯貝 高行
小見 伸雄
白井 信一
横山 和文
加藤 礼子
星田 美里
牧野 圭子
内山 裕之
佐藤 光広
須藤 和幸
丸山 耕一
田沢美穂子
保科紀代子
土田 豪
保科 成則
池田 清子
大野 幸保
加藤 千雅
清水 理恵子
早川 信子

十月旬会報

小須戸町俳句同好会
忍び来し秋に 茄子のほろ苦し 末っ子のごとく 小糸瓜 野秋
濁り江の穂芒に 絡まる小鶯かな 水澄むや 離れ離れに 池の鯉 浪の花咲かせ 串焼料理 灯を消して 虫の声聴くし 風呂 賜わりし 木犀部屋 毎分ち挿す 小気味よく 負基投了 秋ざくら 騎馬戦の空 つかみ合 運動会 深ふか 輪跡のこして 刈田かな 裏木戸も 閉け放されて 彼岸寺 副提はよき 散歩道 秋澄めり ポールン 辞書には さまて 灯の親し 梨売りの 銭を 入れおく 箱の椅子 板の間に 新聞開く 今朝の秋 バス待ちの 少女立読み 秋桜 栗焼くや 我町が 消え川が 消え 閉店の 鍵ポケットに 虫時雨 新涼や 貰ひし 浅瀬生きてをり

青年通信

サークル あおぞら
去る十一月三日の文化祭に喫茶店を出したサークルあおぞらです。本日に沢山の人が来ていた。概算ですが収支決算いたします。コーヒー、ジュース合わせて二五〇杯程度出ました。売上げより材料費、機材のレンタル料を支払うと二、三千円の赤字となりました。満一歳になったサークルあおぞらです。これからかわかっています。なお、会員はいつでも募集中です。お気軽にいらして下さい。